

特別な街の誕生！

# 古の風に誘われて 落ち着いた空気が流れる街



「かんださん」で親しまれている勝田神社。勝田山を背にした社殿はとても壮厳。

米子市勝田町。県立米子東高校や勝田神社があるこの地は、今でも昔の趣を残し松翠に囲まれたどこか神聖な雰囲気が残る街。「翠sui」は旧米子市内の中でも珍しい、古の空気が流れる街「勝田町」に完成した特別な空間です。

のある勝田神社にほど近く、春秋の大祭には神輿や稚児行列などの情緒あふれる風習に触れることができます。勝田神社は米子城の鬼門の守りとして重んじられ、もともと弓ヶ浜にあった白尾神社を移して一五五三年に現社地に遷座され、昔から米子や弓ヶ浜一帯の人々に信仰されてきた古い神社です。鬼門の方角に常緑樹を植えておくといわゆる「いわれもある」ことからの名、勝田神社の御神木は松で、今でも青々とした松翠を愉しむことができます。

勝田町という地は東山と勝田ヶ丘の間を道路が通つていて米子城主は政策上からも水害の予防上からも重要視していた場所でした。

一六三三年、池田光政に替わり岡山から池田光仲が鳥取城に入ると、米子城には家老の荒尾成利が城代として入城し、以降明治維新に至る一四〇年間、米子は荒尾氏の領する陣屋町として栄えることとなります。荒尾氏は首席家老として屋敷は鳥取に持ちましたが幕だけは勝田神社裏手の了春寺に建立しています。

四代目成倫の時代に菩提寺としていた海禪寺（現湊山公園日本庭園内）が洪水の被害を受けた一七〇〇年に、博労町にそれを移し了春寺としたものと伝えられています。了春寺がこの地に移された



JR博労町駅を降りてすぐ左側に坂道を上ると了春寺があります。代々米子城主として城を守り続けてきた荒尾家の菩提寺として有名です。

その昔、米子の町は山陰道、出雲街道、境港往還などの街道の結節点にあり、境港からの海産物、弓ヶ浜の木綿、中国山地の鉄、木材などの集積地、中継地として、「山陰の大阪」と呼ばれるほど繁栄していました。

中でも鉄は新潟の三条、福井の武生、大阪の堺、岐阜の関、兵庫の三木などの金物産地へ運ばれていたため米子の港には鉄、米、綿などを積載した廻船が出入りし、城下町の外堀を兼ねた加茂川沿いには、後藤家や鹿島家などの商家の豪邸と土蔵が建ち並びました。

この町並みは、一六〇〇年関ヶ原の戦いで功績により伯耆一國十七万五千石を領し、初代米子藩主となった中村一忠が城下十八町を整え商都米子の礎を築いたとされています。

現在に近い米子の町が出来たのは明治二十年頃。いわゆる旧市内と呼ばれる地区は地名の最後に「町」とつき、町並みが完成されていたため再開発されることなく現在まで残っています。なので、新たに旧市内に住もうとすると分譲マンション、中古物件以外では考えにくく、今回の「翠sui」のように新たに分譲地ができるのは他に例を見ない非常に珍しいことなのです。

「翠sui」は今でも多くの参拝客で人気

のは勝田ヶ丘という高台が古くから洪水などの災害からこの地を守り、歴史の残る特別な場所として存在していた証ではないでしょうか。整然と並ぶ十五基の墓碑群は高さ二メートル余り。米子城主にふさわしい佇まいで今も米子の地の発展を眺めているようです。

また、文化の面から見ても、米子東高校（旧米子第二中学校）が校舎を構えるなど、米子の教育の始まりが育まれた土地でもあります。

そんな歴史を色濃く残す場所にある「翠sui」は、旧市内の中にある珍しい物件でありながら、南と東が開けた非常に明るく住みよい土地です。

古の風に吹かれ、情緒を感じながら暮らしてみたい。そんな特別な想いが沸き起こる落ち着いた空気が流れる街です。



sui  
**翠**  
勝田町  
全13区画

ちょっと特別な街  
できました！

カナートプロダクツ株式会社  
代表取締役  
谷本 賢司 解説

米子の歴史はあまり知られていないが、とても奥深い。「翠sui」は私のイチ押し物件の1つです。

坪単価 3.3㎡あたり 150,000円~175,000円

＜分譲地概要＞●所在地/鳥取県米子市勝田町203番1●地目/宅地●用途地域/第1種住居地域●建ぺい率/60%●容積率/200%●開発許可/建指第1280号-2●販売区画数/13区画●開発面積/合計3,388.09㎡●販売面積/合計2,897.93㎡●取引形態/売主:㈱ミヨシ産業 宅地建物取引業鳥取県知事(10)第598号、売主:カナートプロダクツ 宅地建物取引業鳥取県知事(3)第1201●道路/公道(開発道路)幅員6.00m アスファルト舗装、公道(南側:祇町車尾線)幅員6.4m アスファルト舗装●電気/中国電力●水道/上水道●排水/下水道●ガス/個別プロパン●校区/啓成小学校 徒歩約13分(960m)・東山中学校 徒歩約19分(1,490m)●交通/J R 境線 博労町駅より徒歩約2分(290m)●引渡し/平成28年11月末予定※建築条件付きではありません。建築会社等はご自由にお選びいただけます。

※米子市、勝田町の歴史は諸説あります。